

4. 子育てを地域で支えるまち うらやす

(1) 子育てにやさしいまちづくりの推進

事業番号	78	事業名	インターネットによる育児に関する情報提供の充実	担当課	関係各課
計画内容	<p>育児に関する必要な情報を入手できる方法を拡大するため、市のホームページなどを活用した育児に関する情報提供を行います。情報の更新、新規情報の追加など、情報提供の充実に努めます。</p>				
	情報提供	平成20年実績	事業検討	平成26年目標	実施・充実
平成22年度 実施状況と評価	<p>育児に関する必要な情報を入手できる方法を拡大するため、市のホームページなどを活用した育児情報提供について前年度からの大きな変化はないが、平成23年1月より、広聴広報課によりツイッターによる情報提供を開始し、育児に関するイベント告知やインフルエンザの流行情報など、子育て中の家族がいま知りたい情報のよりスピーディに発信されるようになった。育児中の家庭、特に母親のインターネット利用率は高く、SNSやツイッターで育児情報を収集したり、仲間づくりや仲間との交流に生かしている層はかなり多いと思われるため、即時性のある情報をツイッター発信できるようになったことは、子育て家庭への情報提供としても有意義なことであると思う。市のホームページにおける子育て支援情報の提供については、現在のホームページの枠組みで可能な範囲で情報は発信しつづけている。たとえば、毎月更新のある「子育て支援パスポート協賛店舗」などについては、ホームページが最新情報を発信するツールとなっている。</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	引き続き、検討を重ねていく。				

事業番号	79	事業名	子育てハンドブックの作成・配付	担当課	こども家庭課
計画内容	<p>妊娠がわかったときから、小学校入学までの行政情報の提供を目的としたハンドブックを作成します。公募市民による子育てマップや、エピソードマンガの掲載も引き続き掲載します。エピソードに関しては、一冊の冊子にまとめられる量に達したとき別冊を作成し、配布します。また、広告を掲載し、広告料収入の確保を図ります。</p>				
	ハンドブック 発行部数	平成20年実績	8,000部	平成26年目標	8,000部
	子育てエピソード 発行部数	平成20年実績	0	平成26年目標	3,000部
平成22年度 実施状況と評価	<p>母子保健サービスの流れや市内医療機関の紹介、経済支援、相談機関の紹介、関係公共機関の案内等、就学前の子どもの育児に関する市の制度等を掲載したハンドブックに、市民編集委員を公募し子育てマップを作成。また、昨年度に引き続き、子育てエピソードを公募し漫画化して掲載したページや、市民編集委員からの体験を基にし、ワンポイントアドバイスのページを盛り込んだものにした。</p> <p>昨年度までに、市内の公共施設の子育てマップは概ね完成していたために、今年度は市民委員のページは、子育て中の市民委員が育児中に情報収集に苦慮したという「子育て中の家族の遊び場探し・情報収集」についてテーマを定めて作成を試みた。また、子育てケアマネジャーの提案により、ページに小見出しをつけ、めくりやすく情報にアクセスしやすい装丁にした。</p> <p>平成22年度実績 印刷部数 8,000部</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	市民公募委員の意見などを聞きつつ、より子育て中の家庭のニーズを取り入れた使いやすい形のハンドブックの作成をすすめていきたい。				

事業番号	80	事業名	交通安全教室及び交通安全施設整備の推進	担当課	交通安全課					
計画内容	<p>市内の保育園や幼稚園、小学校等で交通安全教室を実施し、交通ルール・マナーの向上を図り、子どもの交通事故を減らします。また、警察などの関係機関と連携し、通学路への路面表示や道路標識など交通安全施設の設置や補修を推進します。</p> <table border="1"> <tr> <td>施設整備</td> <td>平成20年実績</td> <td>実施</td> <td>平成26年目標</td> <td>実施</td> </tr> </table>					施設整備	平成20年実績	実施	平成26年目標	実施
施設整備	平成20年実績	実施	平成26年目標	実施						
平成22年度 実施状況と評価	<p>交通安全教室 小学校（新入生対象）市内全18校・幼稚園6園・保育園9園 自転車安全教室（小学3・4年生対象）市内全18校 交通安全施設整備 路面表示新設 「注意」2ヶ所 「公園アリ」2ヶ所 路面表示補修 「保育園アリ」2ヶ所 「幼稚園あり」2ヶ所 通学路標識補修 1ヶ所</p> <p>交通安全教室、自転車安全教室については開催を依頼している。また、交通安全施設整備については、必要箇所への新規設置・補修を行いつつ、各施設及び市民からの要望により、警察等と協議を図り設置・補修を行っている。</p>									
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>市内各小学校の新入生及び要望のある保育園や幼稚園で交通安全教室を実施する。 要望のある市内小学校の3・4年生を対象に自転車の交通安全教室を実施する。 学校及び市民からの要望による交通安全施設整備を推進する。</p>									

事業番号	81	事業名	交通バリアフリー基本構想によるバリアフリーの推進	担当課	道路管理課										
計画内容	<p>交通バリアフリー基本構想に基づき道路特定事業計画を策定し、新浦安駅を中心とする半径1km圏内の公共施設や商業地区への駅からの特定経路について、エレベーターの設置や、展示ブロック及び歩車道の段差、勾配の緩和等を推進します。</p> <table border="1"> <tr> <td>エレベーター 設置数</td> <td>平成20年実績</td> <td>1基</td> <td>平成26年目標</td> <td>2基</td> </tr> <tr> <td>特定経路 整備延長</td> <td>平成20年実績</td> <td>30m</td> <td>平成26年目標</td> <td>3,600m</td> </tr> </table>					エレベーター 設置数	平成20年実績	1基	平成26年目標	2基	特定経路 整備延長	平成20年実績	30m	平成26年目標	3,600m
エレベーター 設置数	平成20年実績	1基	平成26年目標	2基											
特定経路 整備延長	平成20年実績	30m	平成26年目標	3,600m											
平成22年度 実施状況と評価	<p>現在、今川橋から東水門までの境川兩岸（幹線3号、市道第5-1・5-2号）の歩道において、点字ブロックの設置や歩車道の段差解消等のバリアフリー化工事を実施している。平成22年度末に、今川橋から東水門までの境川兩岸の歩道バリアフリー化工事が完了することにより、計画延長3,600mに対し、実績値としまして約3,690mが整備されました。今後、市役所周辺や新浦安駅前広場の一部未整備区間を、庁舎の建て替えや駅前広場の再整備と併せて、工事を実施する必要があるところです。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 2基 3730m</p>														
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>平成23年度については、新浦安駅前広場の再整備計画を見据えながら道路維持補修工事の中で、点字ブロックの未整備区間を整備していく予定です。</p>														

事業番号	82	事業名	公園の整備推進	担当課	みどり公園課					
計画内容	<p>庁舎建設に合わせ、防災機能を充実した浦安公園の整備に取り組むとともに、老朽化の進んだ公園を地域住民の皆様の意見を伺いながら、より魅力的で安心して遊べる公園に再整備します。</p> <table border="1"> <tr> <td>公園面積</td> <td>平成20年実績</td> <td>802,523㎡</td> <td>平成26年目標</td> <td>810,579㎡</td> </tr> </table>					公園面積	平成20年実績	802,523㎡	平成26年目標	810,579㎡
公園面積	平成20年実績	802,523㎡	平成26年目標	810,579㎡						
平成22年度 実施状況と評価	<p>高洲南街区公園・・・工事完了し、7月に開園（面積0.25ha） 日の出第5街区公園・・・工事完了。未供用（面積0.25ha） 公園整備に関しては、予定通り進捗している。</p>									
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>若草児童公園改修工事着手予定（面積0.03ha） 左記2件 震災の影響により中止 富士見地区街区公園設計業務</p>									

事業番号	83	事業名	【新規】 プレーパーク整備事業	担当課	こども家庭課
計画内容	地域の市民や団体が主体的に管理・運営する子どもの自由な遊び場であるプレーパークの整備に向け、活動の中心となるプレイリーダーの養成や場所の選定を行います。				
	場所の選定	平成20年実績	H 2 2 新規事業	平成26年目標	1ヶ所
	リーダー養成	平成20年実績	H 2 2 新規事業	平成26年目標	実施
平成22年度 実施状況と評価	市としての事業実施はなかったが、市内でプレーパーク活動を行っている団体の後援を行った。				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	引き続き検討していく。				

事業番号	84	事業名	マタニティマーク普及事業	担当課	健康増進課
計画内容	妊娠届出時に希望する妊婦にマタニティマークのキーホルダーを配布するとともに、公共機関、飲食店等へのポスター掲示、公用車への啓発マグネットシートを貼付すること等により、市民への啓発を図ります。同マークについては、各種母子保健事業等での周知を図り、妊産婦に対する気遣いなど、やさしい環境づくりを推進します。				
	配付者数	平成20年実績	2,718人	平成26年目標	推進
平成22年度 実施状況と評価	母子健康手帳交付時にマーク入りのキーホルダーもしくは車用ステッカーのいずれかを配布。周囲への啓発のためのティッシュ及びリーフレット作成予定 マーク自体の周知は図られてきているが、妊婦への配慮のある行動には結びにくい状況である。 平成23年3月末現在実績値 配布者1,780人				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	様々な機会にマタニティマークについて周知していく。				

事業番号	85	事業名	地域福祉の推進	担当課	社会福祉課
計画内容	「生き生きと暮らせる心のかよう健康福祉都市」の実現に向けて、市と市民、関係団体等の役割や協働のあり方等を示すため策定した「地域福祉計画」に基づき、地域福祉を推進します。				
	進行管理	平成20年実績	H 2 1 年度策定	平成26年目標	1回/年
平成22年度 実施状況と評価	平成21年度に策定した地域福祉計画に基づき、基本計画に掲げる「生き生きと暮らせる心のかよう健康福祉都市」の実現に向け、市民が生涯を通じて心身ともに健康で、明るく豊かな生活が送れるよう、安全・安心を保障する公共サービスを提供するため、さまざまな施策や事業を展開している。 地域福祉計画に基づき、行政が社会福祉協議会をはじめ市民、自治会、ボランティア、市民活動団体、福祉サービス事業者などとも連携し、地域福祉の増進に努めていく。今後PDCAサイクルを活用し、各施策の改善点を明らかにし今後の施策の充実に取り組んでいきます。				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	本市は、市街化や転入による人口の増加などから地域の特徴がそれぞれ異なる特性を有している。地域によって年齢構成や家族形態等にも大きな違いが見られており、それぞれの地域が抱える課題も異なっていることから、地域の特性に応じた施策が必要と考える。				

(2) 子どもの安全を見守る環境の整備

事業番号	86	事業名	【重点】 青少年センターの相談業務の充実	担当課	青少年センター										
計画内容	<p>青少年センターにおいて、思春期の児童・生徒及びその保護者に対する相談体制の充実を図ります。</p> <table border="1"> <tr> <td>家庭教育指導員数</td> <td>平成20年実績</td> <td>2人</td> <td>平成26年目標</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>延相談件数</td> <td>平成20年実績</td> <td>261件</td> <td>平成26年目標</td> <td>300件</td> </tr> </table>					家庭教育指導員数	平成20年実績	2人	平成26年目標	2人	延相談件数	平成20年実績	261件	平成26年目標	300件
家庭教育指導員数	平成20年実績	2人	平成26年目標	2人											
延相談件数	平成20年実績	261件	平成26年目標	300件											
平成22年度 実施状況と評価	<p>青少年の問題行動や家庭・学校生活などに関する相談（電話及び来所）を家庭教育指導員（2名）が受理し対応している。また、相談業務の充実のため、女性とこどものための相談機関をはじめ関係諸機関との連携を図っている。</p> <p>22年度相談件数 電話相談 163回 来所相談 91回 合計 254回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談対象者として義務教育を終了した者や県外私立学校通学者が見られる。 ・公立の義務教育段階を対象にした相談機関では対応できない方々の相談に対応することができた。 														
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>義務教育を終えたひきこもり・ニートと呼ばれる方々へも相談の周知を図り、相談活動の一層の充実をめざす。</p>														

事業番号	87	事業名	青少年補導員活動の実施	担当課	青少年センター															
計画内容	<p>思春期の児童・生徒の非行の未然防止と健全育成の促進のため、青少年補導員活動を実施します</p> <table border="1"> <tr> <td>補導員数</td> <td>平成20年実績</td> <td>106人</td> <td>平成26年目標</td> <td>110人</td> </tr> <tr> <td>キャンペーン等回数</td> <td>平成20年実績</td> <td>2回</td> <td>平成26年目標</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>広報誌発行回数</td> <td>平成20年実績</td> <td>6回</td> <td>平成26年目標</td> <td>6回</td> </tr> </table>					補導員数	平成20年実績	106人	平成26年目標	110人	キャンペーン等回数	平成20年実績	2回	平成26年目標	2回	広報誌発行回数	平成20年実績	6回	平成26年目標	6回
補導員数	平成20年実績	106人	平成26年目標	110人																
キャンペーン等回数	平成20年実績	2回	平成26年目標	2回																
広報誌発行回数	平成20年実績	6回	平成26年目標	6回																
平成22年度 実施状況と評価	<p>市内に104名の青少年補導員を委嘱し、補導活動をはじめ、非行防止に視点をいた青少年の健全育成活動を推進している。</p> <p>地域の方に健全育成を呼びかける街頭啓発活動（6月）、補導員活動の理解を求め一日補導員キャンペーン（10月）、広報紙べかぶねの発行（1,800部×6回）、補導員資質向上のための研修会（視察・講演会等4回）、補導員相互の情報交換のための中学校区ブロック会議（4回）を実施した。</p> <p>街頭啓発、一日補導員キャンペーンでは広く市民に青少年健全育成への呼びかけを行うことができ、広報紙はホームページにも掲載し、周知を図った。研修会にも多くの参加を得た。ブロック会議では、地域の実態把握・計画の充実した実施に取り組むことができた。また、市民まつりにも参加し啓発物資の配布や会場内のパトロールを行った。</p>																			
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>一日補導員キャンペーンでは、さらに多くの市民の参加を求めていく。研修会・ブロック会議では、補導員のより一層の情報交換・意見交換を推進していく。広報紙では、タイムリーな特集の充実を図る。</p>																			

事業番号	88	事業名	応急手当講習会の充実	担当課	消防本部警防課
計画内容	普通救命講習等の応急手当方法の習得と普及を推進し、救命率の向上に努めます。				
	講習回数	平成20年実績	172回	平成26年目標	充実
	受講者数	平成20年実績	2,121人	平成26年目標	充実
平成22年度 実施状況と評価	平成22年度においても、従来どおり講習会を実施した。前年度と比較すると、講習回数は19%減少し、受講者数は6%増加している。自動体外式除細動器(AED)や応急手当に関する市民の関心は依然として高く、予定は常に埋まっている状態である。また、今年度は乳児及び小児を対象とした応急手当講習会の開催が増加しており、平成21年度は6回開催であったが、平成22年度末現在で21回開催している。保護者の小児に関する応急手当の関心が高まっている。震災のため、平成23年3月及び4月に開催予定であった講習会については、すべて中止となった。				
	22年度(平成23年3月末現在) 普通救命講習 58回 723人 普通救命講習 12回 149人 その他の講習 59回 1,238人 合計 129回 2,110人				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	AEDの普及に伴い市民の関心は依然として高く、応急手当講習会の申込が今後も大幅に減少する可能性は低いと見られるため、従来どおり講習開催を継続していく。保護者の応急手当に対する関心が高まりつつあるため、その需要に対応した講習方法について模索する必要がある。				

事業番号	89	事業名	いちょう110番の充実	担当課	青少年課
計画内容	子どもの安心・安全を確保するための緊急避難場所となる「いちょう110番」について、協力者のより一層の確保と健全育成連絡会における地域への周知活動を進めます。				
	箇所数	平成20年実績	697ヶ所	平成26年目標	800ヶ所
平成22年度 実施状況と評価	浦安市健全育成連絡会が主体となって「いちょう110番の家」への市民の理解を得て協力して頂ける家(民家・事業所を問わず)を増やしている。各地区における防犯マップづくりなどに役立っている。登録されている家庭や店舗の再登録の確認などを行いながら、再度、いちょう110番についての見直しを実施し整備に努めている。各中学校区において、さらに登録促進を図っている。				
	平成23年3月末現在実績値 341箇所 継続調査実施				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	平成22年度同様に登録家庭の促進を図り、住所公開などを検討していく。				

事業番号	90	事業名	街灯新設改修事業	担当課	道路管理課
計画内容	灯具を見直し、新設や改修を行うことにより、子どもの夜間における安心歩行エリアの確保、地球温暖化防止の二酸化炭素の削減を図ります。				
	街灯設置数	平成20年実績	59基	平成26年目標	375基
平成22年度 実施状況と評価	平成22年度は幹線2号他街灯改修実施設計において、幹線2号沿いの非常用街灯設置計画の検討、舞浜地区の街灯整備計画及び工事を実施する。幹線2号沿いの非常用街灯を計画的に設置していく。舞浜地区の街灯整備を行い、平成23年度で今川地区の街灯改修整備計画を検討し、整備を行っていく。今後は地区ごとに改修整備計画を検討し整備を行っていく。				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	今川地区の街灯改修計画検討、日の出・明海地区の非常用街灯設置計画を行っていく。				

事業番号	91	事業名	市民防犯パトロールの充実		担当課	防犯課
計画内容	子どもをはじめとする市民の安全を確保するため、自治会やPTAなどの各種市民団体や防犯ボランティアが自主防犯パトロールを行います。「地域の安全は地域で守る」をスローガンに、市民や関係団体が協働して、身近な地域の安全確保を推進します。					
	パトロール車貸し出し件数	平成20年実績	417件	平成26年目標	600件	
	ボランティア登録者数	平成20年実績	557人	平成26年目標	800人	
平成22年度 実施状況と評価	自治会、PTAなどの自主防犯活動を行う団体に対し、パトロール用品の支援をした。防犯パトロール車及び防犯バイクの貸し出しを積極的に行った。青色回転灯付車両を使用した防犯パトロールが効果的に行えるよう、青色防犯パトロール講習会を開催し、許可団体の増大を図った。市民まつり等のイベント会場で防犯ボランティア（個人）の登録募集を行った。					
	子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」に向け、市の責務とする情報の発信、自主防犯活動の支援、児童の安全対策を遂行できたことは評価できる。犯罪認知件数を23年までに2,500件以下にする目標の達成を目指す。 平成23年3月末現在実績値 477件 680人					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	今後も、自主防犯活動を行う団体が継続的かつ活発に活動できるように情報提供や講習会の開催、物資類の提供を行うと併に、警察署や防犯協会、関係機関と連携を図り、自主防犯活動団体の現状等の把握に努め、防犯活動の支援を図っていく。					

事業番号	92	事業名	地域防犯ネットワークの構築		担当課	防犯課
計画内容	子どもをはじめとする市民の安全を確保するため、自治会やPTAなどの各種市民団体や防犯ボランティアが自主防犯パトロールを行います。「地域の安全は地域で守る」をスローガンに、市民や関係団体が協働して、身近な地域の安全確保を推進します。					
	防犯かけこみ110番の店	平成20年実績	714店	平成26年目標	900店	
	事業者パトロール隊	平成20年実績	39事業者	平成26年目標	80事業者	
平成22年度 実施状況と評価	浦安市防犯協会ホームページや「浦安市からの重要なお知らせ」メールサービスを活用し、犯罪発生情報、防犯情報の提供を行った。中学校区を一単位とした「見守り活動支援事業」として、同区域内で防犯活動を実施している各団体が情報を共有し、効率よく且つ効果的な活動が行えるよう情報交換会を開催平成17年度から実施している。「防犯かけこみ110番の店」及び「事業者パトロール隊」事業を継続しい安全で安心なまち浦安の構築を図った。					
	子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」に向け、市の責務とする情報の発信、自主防犯活動の支援、児童の安全対策を遂行できたことは評価できる。犯罪認知件数を23年までに2,500件以下にする目標の達成を目指す。 平成23年3月末現在実績値 618店 37事業者					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	防犯かけこみ110番店舗、事業者パトロール隊の拡充と合わせ、これら協力者と連携強化を図って行く。「防犯かわら版」などで提供する防犯情報の内容の充実を図っていく。中学校区を一単位とした「見守り活動支援事業」の組織拡充と継続的な活動を定着させていく。					

事業番号	94	事業名	学校等防犯対策の充実			担当課	保健体育安全課
計画内容	<p>子どもの安全確保を目的とし、警察と連携した実践的・効果的な防犯訓練、防犯教室の実施により、教職員の危機管理意識の向上と子どもの防犯教育の充実を図るとともに、市立全小学校への昼間帯における警備員配置など防犯体制の強化、学校等の施設・設備の整備などの防犯対策を推進します。また、学校、保護者、地域などと協力・連携を図り、通学路を含めた地域ぐるみの安全・安心な学校づくりに取り組みます。</p>						
	防犯教室 実施校数	平成20年実績	17校	平成26年目標	18校		
	自転車安全運転 教室実施校数	平成20年実績	25校	14園	平成26年目標	26校	14園
平成22年度 実施状況と評価	<p>防犯教育の充実 全小学校新入学児童を対象とする防犯教室（連れ去り防止）の実施・・・全小学校18校 不審者侵入を想定した防犯訓練の実施・・・全小・中学校・幼稚園（26校14園） ちばっ子地域安全マップ作成推進拠点校事業の実施・・・市立南小学校</p> <p>防犯体制の強化 各小学校に警備員1名を配置・・・全小学校18校 防犯カメラの設置・・・小学校6校、中学校3校、幼稚園4園</p> <p>通学時の安全対策の推進 児童の防犯ブザー携行による通学・・・携行率60%</p> <p>実施内容の評価について 防犯訓練、防犯教室（連れ去り防止）、地域安全マップ作成等の防犯教育を推進することにより教職員の危機管理意識の高揚及び児童等の危険予測・回避能力の向上が計られた。 警備員の配置、防犯カメラの設置等防犯体制の強化および防犯ブザー携行による通学の実施等により、児童等が被害者となる不審者侵入や連れ去り等の特異な事件の発生もなく児童等の安全が確保された。</p> <p>今後の課題について 防犯ブザーの携行率のアップ・・・中高学年児童の携行率の低下が懸念される。</p> <p>平成23年3月末現在実績値</p> <p style="text-align: center;">18校 26校 14園</p>						
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>防犯教育の充実 防犯教室（連れ去り防止）の実施（全1年生児童） 不審者侵入を想定した防犯訓練の実施（全小・中学校・幼稚園）</p> <p>地域安全マップ作成（全4年生）</p> <p>防犯体制の強化 小学校への警備員配置（継続） 防犯カメラ設置の推進・・・22年度現状維持（防犯カメラ増設予算削減）</p> <p>防犯体制の強化 防犯ブザー携行による通学の実施（全児童）</p>						

事業番号	95	事業名	移動防犯活動事業		担当課	防犯課
計画内容	<p>特別防犯指導員（警察官0B）を雇用し、年間を通して防犯相談や防犯教室、地域パトロール、地域とのパイプ役として活動します。また、平成22年度には、高洲地区公民館複合施設内に移動防犯事業の拠点を開設し、移動防犯事業の一層の充実を図ります。</p>					
	防犯教室 実施校数	平成20年実績	65回	平成26年目標	70回	
	移動防犯 事業数	平成20年実績	56事業	平成26年目標	130事業	
平成22年度 実施状況と評価	<p>防犯指導員(警察官0B)を非常勤職員として雇用し、年間を通して防犯教室(不審者対応訓練、児童連れ去り防止教室)を実施するとともに、移動防犯車による定期的な防犯活動の実施や防犯相談、犯罪発生情報の提供、収集、地域との合同パトロール、さらに警察署や地域のパイプ役として活動を行った。</p> <p>防犯教室については、小学校、幼稚園、保育園、児童育成クラブなどを対象として開催しており、児童や職員などの防犯に対する指導を行い、犯罪防止に寄与している。</p> <p>また、移動防犯車による防犯事業については、防犯に関する情報提供や啓発活動などを行い、市民の防犯意識の高揚を図っているほか、市や各種団体が開催するイベントに移動防犯車を展示し啓発を行った。</p> <p>7月には、地域交流プラザエスレ高洲内に移動防犯活動の拠点となる、高洲移動防犯ステーションを開設し運営を開始。</p> <p>子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」に向け、市の責務とする情報の発信、自主防犯活動の支援、児童の安全対策を遂行できたことは評価できる。犯罪認知件数を23年までに2,500件以下にする目標の達成を目指す。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 43回（内連れ去り防止教室28回） 55事業（移動防犯車出動回数）</p>					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	移動防犯事業の実施回数の拡充、高洲移動防犯ステーションの活用の充実					

事業番号	96	事業名	防犯かわら版の運用・犯罪情報の配信		担当課	防犯課
計画内容	<p>市内で発生した犯罪情報や緊急情報、防犯関連情報を浦安駅、JR新浦安駅、舞浜駅に設置したモニターで市民に提供するとともに、不審者情報やコンビニ強盗事件発生などの緊急情報は事実を確認後、画面下のテロップで提供します。また「市からの重要なお知らせ」メールでも配信します</p>					
	防犯かわら版の 運用	平成20年実績	65回	平成26年目標	70回	
	防犯発生状況の 配信	平成20年実績	56事業	平成26年目標	130事業	
平成22年度 実施状況と評価	<p>市内で発生した犯罪情報や緊急情報、防犯関連情報を浦安駅、新浦安駅、舞浜駅に設置した大型モニターに配信し市民に提供した。また、内容の更新については、原則として毎日(土日祝日は除く)更新し、ひたくり、変質者情報などの緊急情報について、テロップを利用し配信した。</p> <p>子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」に向け、市の責務とする情報の発信、自主防犯活動の支援、児童の安全対策を遂行できたことは評価できる。犯罪認知件数を23年までに2,500件以下にする目標の達成を目指す。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 継続(配信日数242日) 3月11日の地震以降、犯罪情報に加え震災関連情報を配信 継続(配信回数51回)</p>					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	防犯かわら版については、音声や動画の配信、犯罪情報以外の浦安市からの様々な情報を提供するなど、内容・運用の充実を図っていく。					

事業番号	97	事業名	通学路パトロール(市内見守り隊活動支援等)		担当課	防犯課
計画内容	<p>青色回転灯を装備した車両による市内パトロール（委託）を継続し、子どもの安全を確保するとともに、地域で防犯活動を行っている自治会やPTA等の団体に対し、中学校区を一区域として防犯活動組織が連携を図り、犯罪情報の共有化や活動の効率化、防犯活動の活性化を図ります</p>					
	市内パトロール（委託）	平成20年実績	実施	平成26年目標		継続
	連携組織数	平成20年実績	2団体	平成26年目標		8団体
平成22年度 実施状況と評価	<p>市では、市内全域で空き巣、車上狙い、ひったくり、自転車盗難などの発生防止や、さらに子どもの安全確保のため、小学校通学路や幼稚園、保育園周辺のパトロールを警備会社に委託し、365日毎日実施している。なお、パトロール体制については2台のパトロール車で行っており、パトロール時間帯は1台を7時から16時、もう1台を14時から23時までで実施しており、通学時間帯を含む、子どもの活動時間帯をカバーしている。見守り隊活動としては高洲地区、日の出地区、明海地区、美浜地区、入船地区で、自治会やPTAなどが合同で防犯パトロールを実施した。</p> <p>子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」に向け、市の責務とする情報の発信、自主防犯活動の支援、児童の安全対策を遂行できたことは評価できる。犯罪認知件数を23年までに2,500件以下にする目標の達成を目指す。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 継続 5団体</p>					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	登下校時の子どもの安全を確保するとともに市内での犯罪発生抑止に努める。 市内見守り隊の活動組織の拡充					

事業番号	98	事業名	スーパー防犯灯の運用		担当課	防犯課
計画内容	<p>17年度から19年度にかけて、国道357号線沿いに12基設置したスーパー防犯灯を適正に管理運用します。</p>					
	スーパー防犯灯の運用	平成20年実績	運用	平成26年目標		継続
平成22年度 実施状況と評価	<p>本市を東西に通っている国道357号線沿いに数箇所架かっている陸橋付近を中心に、過去に犯罪が多く発生していて死角が多く、周囲に人家等がなく被害にあってもすぐに助けを呼べない場所に、防犯カメラや警察への通報装置を備えたスーパー防犯灯（街頭緊急通報装置）を、平成17年度から19年度の3ヵ年計画で各年度4基の計12基を整備し、犯罪抑止と犯罪被害者の早期救済を目的に運用している。子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」に向け、市の責務とする情報の発信、自主防犯活動の支援、児童の安全対策を遂行できたことは評価できる。犯罪認知件数を23年までに2,500件以下にする目標の達成を目指す。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 継続 12基を運用 震災により現在1基稼働停止中</p>					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	機器の運用や記録映像等の情報管理を適正に行う。					

(3) 子どもと子育てを支える地域づくりの推進

事業番号	99	事業名	あかちゃんほっとすてーしょんの設置			担当課	こども家庭課
計画内容	市内の事業所等の協力を得て授乳とおむつ替えが可能な休憩スペースを設置します。また、併せて公共施設にも設置を進めていきます。						
	授乳場所設置箇所数	平成20年実績	-	平成26年目標	15箇所		
平成22年度 実施状況と評価	平成22年度中にあかちゃんほっとすてーしょんを1～2箇所にて設置予定。あかちゃんほっとすてーしょんに賛同いただける企業が少なく、22年度は1事業所、公民館1施設に設置する予定である。 今後、事業所を増加する方法が課題となる。						
平成23年度 事業予定と 今後の課題	引き続き、事業所募集、設置場所を増加していく。						

事業番号	100	事業名	子育て支援パスポート事業の充実			担当課	こども家庭課
計画内容	子育て家庭などに、地域での子育て支援の一つとして、市内の商店等で割引や付加サービス等特典を受けることができるパスポート事業の充実を図ります。協力事業所の通年の募集を図り、利用範囲の拡大に努めます。 また、事業に対するアンケート調査等実施し、26年度以降の実施について検討します。						
	協力店舗募集	平成20年実績	H22実施	平成26年目標	検証		
平成22年度 実施状況と評価	平成22年4月1日より子育て支援パスポート事業を開始。61店舗の事業所にて協賛いただいている。地域の商店等の協力により、地域ぐるみでの子育て支援の一助となっている。						
平成23年度 事業予定と 今後の課題	引き続き実施していく。						

事業番号	101	事業名	【重点】 子育て・家庭支援者養成事業の実施		担当課	こども家庭課																								
計画内容	<p>20歳以上の市内在住、在勤の方を対象に、市内で活動する子育て・家族支援者として十分な知識と技術を習得する、延べ10日間、30コマの講座を実施。講座修了後は認定者の方が支援者としての、活躍の場の紹介やバックアップ研修も行い、講座で学んだ知識を生かし、地域での実践につなげていきます。</p> <table border="1"> <tr> <td>3級認定者数</td> <td>平成20年実績</td> <td>31人</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">充実</td> </tr> <tr> <td>2級認定者数</td> <td>平成20年実績</td> <td>17人</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">充実</td> </tr> <tr> <td>子育てケアマネジャー者数</td> <td>平成20年実績</td> <td>8人</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">充実</td> </tr> <tr> <td>1級認定者数</td> <td>平成20年実績</td> <td>H23実施予定</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">6人</td> </tr> </table>						3級認定者数	平成20年実績	31人	平成26年目標	充実		2級認定者数	平成20年実績	17人	平成26年目標	充実		子育てケアマネジャー者数	平成20年実績	8人	平成26年目標	充実		1級認定者数	平成20年実績	H23実施予定	平成26年目標	6人	
3級認定者数	平成20年実績	31人	平成26年目標	充実																										
2級認定者数	平成20年実績	17人	平成26年目標	充実																										
子育てケアマネジャー者数	平成20年実績	8人	平成26年目標	充実																										
1級認定者数	平成20年実績	H23実施予定	平成26年目標	6人																										
平成22年度 実施状況と評価	<p>市内で活動する子育て・家族支援者として十分な地域と技術を習得する「子育て・家族支援者養成講座」3級および2級を実施した。また、すでに活動をしている支援者および子育てケアマネジャーへのバックアップ研修も実施した。</p> <p>3級講座 平成22年5月～7月実施 一般コース（認定：24名、準認定6名） 児童育成クラブ指導員コース（認定：10名、準認定：2名）</p> <p>2級講座 平成22年9月～11月実施 認定17名・準認定2名</p> <p>3級・2級修了生 バックアップ研修 3月までに15回実施 子育てケアマネジャー バックアップ研修 3月までに9回実施</p> <p>3級講座の開始から5年が経過するが、開催のたびに新たな受講生が集まり、子育て・家族支援者養成講座の存在が定着し、子育て・家族支援を行いたいと思っている顕在していることを実感している。これまでに3級取得者の卒業生の活動の場としては、市主催事業での託児保育者・ファミリーサポートセンターまかせて会員・児童育成クラブ指導員など市内のさまざまな子育て支援の場に広がり、2級取得者も子育てケアマネジャーやファミリーサポートセンター特別まかせて会員などさまざまな活動を行っている。また、今年度 高洲児童センター内で開始された「こんべいとうサロン」等、2級取得者が立ち上げた子育て支援活動を行う団体も新たに生まれており、市内に自発的な子育て支援の輪が広がっている。</p> <p>平成22年12月末現在実績値 34名 10名 実施なし 実施なし</p>																													
平成23年度 事業予定と 今後の課題	引き続き実施していく。																													

事業番号	102	事業名	【重点】 子育て応援メッセ実行委員会補助金交付		担当課	こども家庭課						
計画内容	<p>妊娠中の方から未就学児を持つ方を対象に、子育てに関する情報収集や情報交換、地域を越えた交流が行なえる場を提供する子育て応援メッセを開催するため設置される、実行委員会に運営費補助金を交付します。</p> <table border="1"> <tr> <td>協力店舗募集</td> <td>平成20年実績</td> <td>H22実施</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">検証</td> </tr> </table>						協力店舗募集	平成20年実績	H22実施	平成26年目標	検証	
協力店舗募集	平成20年実績	H22実施	平成26年目標	検証								
平成22年度 実施状況と評価	<p>妊娠中から未就学児を持つ市民を対象に、子育てに関する情報収集や情報交換、地域を越えた交流が行える場所を提供する子育て応援メッセの実施に対し、実行委員会に補助金を交付した。平成22年9月に子育て応援メッセが実施され、市で子育て支援活動を行う団体が一堂にあつまり、行政機関などの情報が収集できる場として、好評のうちに終了した。</p>											
平成23年度 事業予定と 今後の課題	引き続き実施していく。											